

中心市街地活性化基本計画 認定



舟溜り地区内の路地イメージ

市が国に申請していた「敦賀市中心市街地活性化基本計画」が、12月7日に認定されました。

この計画は、歩いて暮らせるコンパクトなまち、賑わいあふれるまちを目指そうと、JR敦賀駅から敦賀港までの中心市街地（約178ヘクタール）を対象に作成。舟溜り地区の景観を活かした集客拠点づくりや、商店街を軸にした氣比神社と集客拠点を結ぶ回遊ルートの構築など、61の事業が盛り込まれています。

今後は、観光客の増加、休日の歩行者の増加などを目指し、官民一丸となって、各事業に取り組んでいきます。

次号で詳しく
紹介します！



コミュニティバス 試験運行開始



新しいバスが駅前を出発

12月1日から、市内の路線バスをコミュニティバスに一本化し、試験運行を始めました。市内の路線バスについては、循環路線の所要時間が長いことや、地域間の料金格差について、以前よりたくさんの方からご意見がありました。市では、そういった声に基づいて、これまでのコミュニティバスと民間路線を統合し、市内バスの改善を行いました。これにより、料金は一律200円に、また、目的地までの所要時間の短縮を図ることができました。今後は、平成23年4月末までの試行期間中に、ルートや利用状況の調査を実施。平成23年5月からの本格運行の際には、さらなる利便性の向上を図ります。

『おくのほそ道』とつるが 常設コーナー設置



市立博物館の2階に設置されています

12月3日、市立博物館に「『おくのほそ道』とつるが」常設コーナーがオープンしました。

このコーナーには、重要文化財の「素龍清書本」や、芭蕉が敦賀で詠んだ作品の短冊など、おくのほそ道と関わりある資料の複製を中心に、多くの資料が展示されています。3日には、オープニングセレモニーが行われ、関係者らが新コーナーの誕生を祝いました。

また、みなとつるが山車会館でも、12月5日から大谷吉継の常設展示コーナーがオープン。肖像画や古文書、当時の敦賀町絵図などの写真で、敦賀のまちの整備に力を注いだ吉継の姿を紹介しています。



平成21年 敦賀市 10大ニュースが決定

1	中心市街地活性化基本計画が内閣総理大臣より認定	6	敦賀港国際ターミナル(株)が設立、敦賀港開港110周年記念行事の開催
2	市内民間路線バスとコミュニティバスを一本化、市内バス料金が一律200円	7	主要地方道佐田竹波敦賀線「馬背峠トンネル」が開通
3	衆議院総選挙で政権交代、福井3区は高木毅氏が4選	8	「奥の細道」敦賀サミットの開催
4	市内のスーパー、ドラッグストアなどで一斉にレジ袋有料化	9	敦賀気比高校が夏の甲子園出場、山田修義投手はオリックスからドラフト3位指名
5	敦賀水産卸売市場竣工	10	皇室献穀粟27年ぶりに敦賀の地で奉耕



新春のごあいさつ

市民の皆さん、新年あけましておめでとうございます。
輝かしい新春を、健やかに迎えの心からお喜び申し上げます。

本年は、平成9年に策定して以来、まちづくりの指針としてきた「第5次敦賀市総合計画」が、いよいよ最終年を迎えます。計画の総仕上げ・集大成の1年として、全力で各施策に取り組んでまいります。

中心市街地活性化基本計画につきましましては、昨年12月、内閣総理大臣の認定を受けることができました。本計画には、港町・敦賀の活性化に向けた具体的な

事業を数多く盛り込んでおり、その中でも、舟溜り地区を新たな観光拠点、賑わいづくりのシンボルとして位置付けております。今後は、官民一丸となり、敦賀らしい魅力的なまちづくりに向け、一層努力してまいります。

敦賀駅舎の改築につきましては、JR西日本が施工する駅舎バリアフリー化整備とあわせて、現在、関係機関と協議を進めております。また、市民の方や学識経験者等で構成される「駅周辺整備構想策定委員会」や、市議会でもご意見を伺い、検討を重ねております。

日でも早く工事に着手できるよう取り組んでまいります。

また、広域連携大学拠点につきましては、現在、その中核施設となる「福井大学附属国際原子力工学研究所」の敦賀駅前への移転を進めており、移転後は、世界各国から学生、研究者の集う「国際的な知の拠点」になるものと確信しております。今後は、平成23年度の移転を目指し、関係機関と協議を進めてまいります。

一方、敦賀港の整備につきましては、今秋に、鞠山南地区「多目的国際ターミナル」が全面供用を開始いたします。同ターミナルは日本海側で最大級の規模であり、5万トン級の大規模貨物の接岸も可能となっております。今後は、このターミナルを十分に活かすことができるよう、新規航路の開設、コンテナ貨物の集荷促進など、さらなる敦賀港の活性化に向け、全力で取り組んでまいります。



敦賀市長
河瀬一治

依然続く経済危機の影響や急激な円高、新型インフルエンザの流行など、激動の時代の中、地方を取り巻く状況も大変厳しくなっておりますが、本市におきましては、明るい話題が多い1年となることを強く願ひ、私自身も身を引き締め、全力で市政運営に取り組んでまいりますので、皆さんのより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

本年が皆さんにとりまして素晴らしい1年でありますことを心からお祈り申し上げ、年頭に当たってのごあいさついたします。